令和６年５月２２日

地域自立支援協議会

第1回全体会　資料６

小平市地域生活支援拠点等事業

　　　 ～障がい児者を地域全体で支えるサービス提供体制（ネットワーク）を作ります～

地域生活支援拠点等とは、障がいのある方の重度化・高齢化や「親亡き後」を見据えた、５つの機能を持つ場所や体制のことです。地域生活支援拠点等として小平市に登録した障害福祉サービス事業所等は、事業所のサービス内容に応じて５つの機能を担います。

小平市では地域生活支援拠点等を整備し、介護者の不在、障がいの重度化等で緊急の対応が必要な事態が発生した際に、障害福祉サービス事業所、障がい者支援課、関係機関が連携して障がい当事者を支援します。

「緊急時」とは、「生命や財産が著しく危険な状態に置かれている状態」で、通常の障害福祉サービスの利用の枠で対応することが難しい緊急性の高い場合を言います。「緊急時」を未然に防ぐために、いざという時に困らないように、日頃から準備することが大切です。

①必要な情報をあらかじめ書き出して、本人、介護者、家族、親族、障害福祉サービス事業所などと情報共

有しておきましょう。

②成年後見制度や地域福祉権利擁護事業を利用しましょう。

③障害福祉サービスを利用して、家族以外の介護や自宅以外の場所に慣れておきましょう。

＜地域生活支援拠点等事業の5つの機能＞

|  |  |
| --- | --- |
| [1]相談 | 緊急事態等に必要なサービスについて、相談やその他必要な支援を行います。 |
| [2]緊急時の受入れ・対応 | 介護されるご家族が急な病気などの理由によって、自宅で生活することが難しく  なった場合に、一時的に短期入所などで受け入れを行います。 |
| [3]体験の機会・場 | 障害者支援施設からの退所や病院を退院して地域で生活したり、親元からの自立  等にあたり、共同生活援助（グループホーム）等の障害福祉サービス等の利用や  一人暮らしの体験を提供します。 |
| [4]専門的人材の  確保・育成 | 医療的ケアや行動障がい、重度化した障がいのある方に対して、専門的な対応を  行うことができる人材育成を行います。 |
| [5]地域の体制づくり | 障害福祉サービス事業所などが地域の様々なニーズに対応できる提供体制（ネッ  トワーク）を作ります。 |

　　　 　【問合せ先】

　　　　　◆地域生活支援拠点等事業の制度全般について

　　　　　　小平市　健康福祉部　障がい者支援課　相談支援制度担当

　　　　　　電話　042-346-9540　FAX　042-346-954１　MAIL : syogaisyashien@city.kodaira.lg.jp

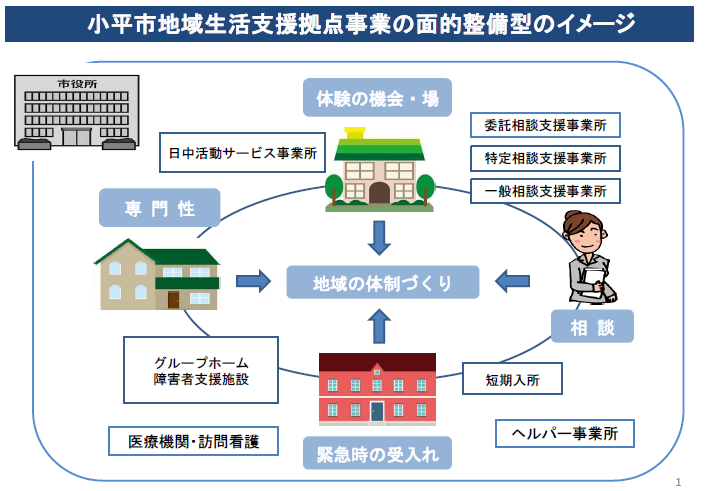
◆地域生活支援拠点等事業の障害福祉サービスについて

　　　　　　小平市　健康福祉部　障がい者支援課　サービス支援担当

電話　042-346-954２　FAX　042-346-954１　MAIL : syogaisyashien@city.kodaira.lg.jp



**小平市地域生活支援拠点等事業のイメージ**



**①相　談**

**一般相談支援事業所**

**委託相談支援事業所**

**自立支援協議会での検証**

**特定相談支援事業所**

**②緊急時の受入れ・対応**

**③体験の機会・場**

**⑤地域の体制づくり**

**グループホーム**

**障害者支援施設**

**医療機関・訪問看護**

**日中活動サービス事業所**

**短期入所**

**居宅介護事業所**

**④専門的人材の確保・育成・**

**障がい児・者**